

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第122号

「続・春の七草」

2024年4月22日

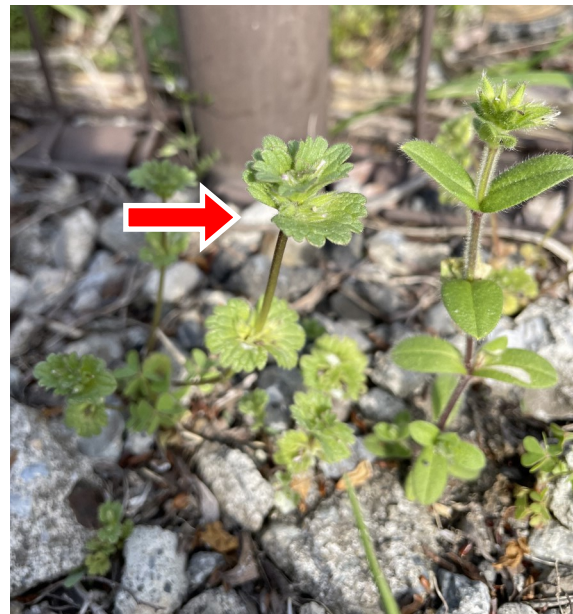
春を通り越し、初夏なのではとってしまうような日が続いていますが、花がたくさん咲く時期になりました。今回は1月に探しに行き、ほぼ見つけられなかった春の七草をもう一度探しに行きました。

すぐに見つかったのは「ナズナ」です。ペンペン草の名前でも知られている植物ですね。花の時期が終わり、ハート形の短角果（たんかくか）ができていました。

続いて見つけたのは「ホトケノザ」です。見つけて喜んでいましたが、ここで畏が……。確かにこの花はホトケノザという名前ですが、春の七草ではないらしいです。図鑑を読むとホトケノザとはキク科のコオニタビラコのことなんだとか。新たな知識を蓄えつつ、他の七草を探しますが、周辺を歩き回っても意外と見つかりません。



ナズナ



ホトケノザだけど
春の七草じゃない!?

「ゴギョウ」は「ハハコグサ」のことで、昨年まではよく見かけていたのですが今年は少なめのようなようです。昨年きれいに撮影できた写真を載せておきます。

「ハコベ」も昨年見かけており、いたるところに生えている植物です。3～9月に白く小さな花を咲かせます。

そして「スズナ」は「カブ」、「スズシロ」は「大根」のことなので、今回は保留にします。ちなみに「セリ」は見つけられませんでした。

若干妥協まじりの春の七草探しでしたが、皆さんも花が咲いているこの時期に、お散歩しながら草花探しはいかがでしょう？



ゴギョウはハハコグサのこと



白い花が咲くハコベ



菜の花はそろそろ咲き終わりです



天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター
飼育担当：佐藤